

表 遼寧省デジタル政府建設実施方案（2025－2027年）の概要

分野	項目	
総合的な基礎支援システムの構築・完備	クラウド・ネットワークなどのソフトウェアによるサポートの強化	1.政務関連のクラウド能力の向上
		2.政務関連のネットワークのサポート能力の向上
	共通基盤によるサポートの強化	3.デジタル政府基盤システムの完備
	人工知能（AI）によるサポートの強化	4.共通の基盤モデルによるサービス能力の強化
一体的なデータリソース体系の構築・完備	質の高い公共データの提供を推進	5.公共データの統一的な目録管理の推進
		6.公共データの源泉の管理強化
	効率良い公共データの流通を促進	7.公共データ管理体制の完備
		8.公共データの需給マッチング体制の完備
	高水準な公共データの応用を強化	9.公共データの効率よい共有の推進
		10.公共データ開発利用の促進
政務サービス、公的機関運営、都市管理のそれぞれにおいて統括プラットフォームを構築・整備	政務サービスのプラットフォーム活用の推進	11.オンラインサービス機能の向上
		12.企業向けの付加価値サービスの拡大
		13.スマート政務の活用を革新
	公的機関が運営するプラットフォームの活用を推進	14.一体化された協同執務体制の完備
	都市の運営における統括プラットフォームの活用を推進	15.都市ガバナンス能力の向上
		16.経済の調整能力の向上
		17.市場監督管理能力の向上
		18.社会管理に係る能力の向上
		19.生態環境保護能力の向上
一体化されたセキュリティー保護システムの構築・整備	ネットワークセキュリティー保護システムの完備	20.サイバーセキュリティー事件の緊急警告に対する措置や連携対応体制の構築
	デジタルセキュリティー保護能力の向上	21.公共データのライフサイクル全体（注）にわたるセキュリティー保護システムの構築
	AI利用にかかるリスク対策の強化	22.人工知能の安全な発展の推進

（注）データが最初に生成されてから最終的に廃棄されるまでの、一連のライフサイクル全段階を指す。

（出所）遼寧省政府の発表を基にJETRO作成